

日本海に浮かぶ小さな島の小さな小学校 青海島小学校



青海島小学校の沿革

明治12年5月 向島小学校簡易寮と称す
 瀬戸崎小学校分校として
 大目比・大酒・青海の3カ所に分校

大正2年9月 校舎新築
 41年1月 義務教育延長により5学年設置
 37年7月 校舎新築
 36年4月 向島尋常小学校と称す
 28年4月 校舎新築
 18年5月 3分校合併

昭和7年4月 向島尋常小学校と改称 高等科設置
 16年3月 青海島国民学校と改称 高等科設置
 22年4月 青海島小学校と改称
 29年4月 長門市立青海島小学校と改称
 9月 運動場拡張 本校舎新築
 30年7月 講堂新築
 35年7月 特別教室落成
 37年3月 給食室落成
 5月 学校給食A型開始

平成元年4月 校歌制定
 38年6月 校旗制定
 43年10月 明治百年記念 プール竣工
 49年8月 防球網設置
 54年4月 開校百年記念式
 60年11月 低鉄棒・高鉄棒新設
 3年4月 体育館改築のため図工室新築
 5年5月 体育館竣工
 6年11月 第14回全国豊かな海づくり大会参加
 10年12月 水洗便所竣工
 11年9月 運動場フェンス改修
 12年8月 「島の学び舎」映画会開催
 14年4月 3・4年生複式学級編成
 10月 「みずの学校とく全国授業inながと」
 3・4年、5・6年生複式学級編成
 16年4月 開校百二十周年
 17年5月 閉校
 18年3月

さようなら私たちの学校

青海島小学校・深川中学校大畑分校

それぞれの歴史に幕

3月24日、深川中学校大畑分校の閉校式が行われました。また、3月26日、青海島小学校の閉校式が行われました。多くの卒業生を輩出し、地域の人々に愛され続けたそれぞれの学校がその長い歴史に幕を下ろしました。

全国では、少子化・過疎化等を背景にして、過去10年間に2千校以上の公立学校が廃校になっています。こうした中、長門市でも児童・生徒数の減少や校舎の老朽化などから、子どもたちにとってよりよい教育環境を目指して、青海島小学校を廃止し仙崎小学校に統合することに、そして深川中学校大畑分校を廃止し本校へ統合することとなりました。

さようなら、私たちの学校、
 たくさん思い出をありがとう

これから地域の心の拠り所として

開校以来、輝かしい歴史と伝統を築いてきた本校も、惜しまれながらも閉校の運びとなりました。地域の方から親しまれた青海島小学校の灯が消えることは時代の流れとは言え、この上なく寂しく、この島の学び舎で学ばれた二千六百余名の卒業生と地域の方にとって母校への愛着と惜別の想いはひとしおのことと思います。地域のみなさまが学び、多くの卒業生から支えられ愛されてきた本校は、これからも地域の心の拠り所として消えることなく末永く残っていくものと信じています。

「さくら花咲く王子山、歴史に名ある大泊・ひじりの教つたえきて、かおるみかんの発祥地・湖上につる高山の、姿あおいで朝夕に」と地区を歌った校歌も、これからは歌い継がれることはないでしょうが、新しい学校で、新しい出会いに臆することなく夢に向かって、すばらしい未来に羽ばたいて行ってくれることを願っています。



青海島小学校 校長
中村 登

懐かしい思い出が走馬灯のように...

青海島小学校がある青海島は、長門市の北、日本海に浮かぶ島で、北長門海岸国定公園を代表する景勝地です。青い海、緑の山々に囲まれて自然豊かな環境に恵まれた青海島小学校も平成17年度をもって120年の歴史に幕を閉じることとなりました。

青海島小学校の閉校にあたり、卒業生のみなさまをはじめ、歴代の諸先生方、地域のみなさまそして保護者のみなさまも懐かしい思い出が走馬灯のように思い起こされ、寂しさは感慨無量ではなかろうかと思えます。

私もPTA活動の中で、いろいろな行事を企画し運営してまいりました。本当に楽しい思い出ばかりです。

在校生は、平成18年4月より仙崎小学校の児童として新たな一歩を踏み出すわけですが、地域のみなさまにおかれましては、引き続き一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



青海島小学校PTA会長
木村 和義

豊かな自然に囲まれて育つ健全な精神

深川中学校大畑分校

深川中学校大畑分校の沿革

昭和22年

深川町立深川中学校が創立
大畑小学校に間借りして大畑分校設立

本校で開校記念式
新憲法施行記念式

26年 分校で学芸会が始まる（小・中合同）
独立校舎の上棟式

27年 大畑分校独立校舎竣工

28年 大畑分校運動会開催 校章完成

29年 長門市が誕生 長門市立になる

31年 向津具申川尻分校との交歓会開催
校歌の完成

33年 学校給食が始まる

34年 野球部を創設

37年 現在の鉄筋校舎（小・中兼用）が完成
『平和の鳩像』建立、体力圏を設置

45年 庭球部市長杯優勝

46年 長門市縦走駅伝優勝

48年 プール完成

53年 グラウンド南側防球フェンス設置

55年 体育館完成

62年 『福祉教育』発表会

63年 校舎修築 文化祭スタート
給食室が体育館1階に移転

平成2年 女子卓球部誕生

3年 国旗掲揚ポール設置

4年 パソコン教室完成

9年 本校で創立五十年記念式典
鉄棒と登り棒を新設

12年 和室の畳替えを実施

13年 屋体外壁改修完了

14年 分校単独で修学旅行

16年 庭球練習場完成

17年 本校で交流学習を実施

18年 閉校



児童たちに学校の思い出を聞きました

Memories



青島小の児童に学校の思い出を書いていただきました。

マラソン大かいで1いになりました
1年 石本 せな
うんどうかいでリレーをがんばったよ
1年 青海 桃香
たか山の上で、「やっほー」といったよ
1年 河部 匠悟
たか山にのぼったら、けしがさきれい
1年 河部 未来
ひる休みともだちとサッカーであそんだよ
1年 木村 勇貴
うんどうかいで2いになったよ
1年 中村 風音
全校給食はにぎやかでおもしろかったよ
3年 飯田 恵麻
運動会、つなひきをがんばったよ
3年 小野 幸星
給食の手作りおこのみやきがおもしろかった
3年 五嶋 剛也
高山の上で「やっほー」。気持ちよかったです
3年 藤田美奈子

運動会の、F・1レースで本気で走れたよ
3年 村井 祥
運動会全員リレーで、力いっぱい走ったよ
3年 山根清太郎
高山の頂上が、きれいで、すずしかった
4年 上野 豪士
遠足で高山のちよう上にがんばって登った
4年 河部 有紗
運動会F・1レース一生けん命走ったよ
4年 高下 拓希
最後の運動会、優勝と児童会賞がとれた
4年 中村 美風
運動会で高下くんとペアでがんばりました
4年 三輪 弘隼
ウォークラリーを楽しみ歩いた、秋の遠足
5年 石田りさ子
5、6年生の教室で、楽しく過ごしたこと
5年 岩崎 萌
スローガンにむかってがんばった、運動会
5年 五嶋 祐斗
静まりかえった空気に夢の扉が開く図書室
5年 村上 瞳
6年間を振り返るとたった1日だった気がする
6年 上野 哲朗
笑い多く、ともに協力しあった、この6年間
6年 川端 直弥
6年間すごした青島小学校全部の事
6年 河部 圭悟
青島小の6年間のおいしい給食まい
6年 黒瀬 光平
みんなで楽しくわいわい話した、修学旅行
6年 花谷 宗平
運動場で 友達とサッカーをして遊んだこと
6年 藤田 和樹
(平成17年度の学年で掲載しています)

新しい自分の創造に向かって

中学校教育に欠くことのできない事柄として「仲間と切磋琢磨する中で無限大の可能性を広げさせること」があります。それは身体のみならず、自己の確立に向けた急激な適性や個性の分化、価値観や自尊意識の拡大など、心の成長に欠かせない事柄だからです。思春期を経て大人になっていく過程で、親の保護の殻を打ち破って、親を越えることには大人になれないのも事実です。

こうした思いが結実され、平成17年度末をもって大畑分校は本校に統合される運びとなりました。とは言え、営々と築いてきた学校の歴史と伝統に終止符を打つことは生徒や教師だけでなく、保護者や地域のみならず、心にとどむ辛いことでもあります。この思いも胸に秘め、生徒たちは明日からまた新しい自分の創造に向かって大きく羽ばたいてまいります。生徒の中から明日の長門を、大畑を背負い立つ人材がたくましく育っていくと確信しております。



深川中学校 校長 森田 和康

本校に行っても思い出やりを忘れないで

幾星霜の思い出を生んだ深川中学校大畑分校がついにその歴史に幕を閉じました。

先輩から後輩へと絆をつないで現在に至りましたが、少子化の波には逆えず本校との統合に踏み切ることになりました。この統合は多くの方々のご理解、ご協力の賜物だと思っております。

大畑の子どもたちは生まれ育った環境や恵まれた教育環境の中で、人に優しい思いやりのある子どもたちばかりだと自負しています。

この4月から本校に通うこととなりますが、本校に行ってもその心を忘れないでください。大畑分校は閉校しますが、子どもたちは新たな一歩を踏み出します。地域のみならずにはこれまで以上に

温かなまなざしで見守っていただければ幸いです。



深川中大畑分校 PTA会長 大下 洋之



生徒たちに今の 気持ちを聞きました Interview



深川中大畑分校の生徒に学校での思い出や本校に行ったらやりたいことなどを聞きました。

Q 大畑分校での生活は

どうでしたか？

- ・「大畑分校」すべてがすばらしかった
- ・分校は自分が落ち着ける場所でした
- ・人数が少なくてもいつも楽しくてみんな仲良しで私の大好きなところですよ
- ・なくなるのはさみしいけどこれからは大畑の地域の1人としてがんばります
- ・大畑分校の生徒だったことは一生忘れません。とても楽しい出来事ばかりで最高でした
- ・給食がとても美味しかった
- ・地域の人たちと会って話したり、交流をもてる時間がたくさんあった

Q 大畑分校での

楽しかった思い出は？

大畑分校最後の劇「きまきぶし」を文

- ・化祭でやったこと
- ・1年から3年生まで集まってみんなでさわいだこと
- ・体育大会での団体競技、応援合戦をがんばったこと
- ・毎日の部活が楽しかった
- ・ソフトテニスがんばったこと
- ・福岡に行った社会見学が楽しかった
- ・学校から帰る前にみんなが集まってわいわい話したこと
- ・3年生を送る会

Q 本校との交流活動を通して

1カ月間、本校の人と仲良くなれてよかった

- ・最初はとても緊張していたけど、だんだん慣れたし、いろいろな人と話ができよかった
- ・今までで一番の思い出になったと思う
- ・たくさんの人たちの中授業ができたから高校に行ってもびっくりしなくて大丈夫だと思う

Q 本校に行ったら

どんなことがしたいですか？

- ・本校に行ったら、友達をもっとたくさん増やしたいと思います
- ・部活動をもっとがんばりたいです
- ・本校に行ってもあいさつをよくしたい
- ・卓球をもっと上手になりたいです
- ・何にでも積極的に行動したい
- ・勉強や部活を競い合ってがんばりたい
- ・素の自分を出せるようにしたい
- ・勉強やスポーツで上位がねらえるようにがんばりたいです

児童・生徒は新しい仲間と交流を深めてきました

平成18年4月より青海島小学校の児童は仙崎小学校に、深川中学校大畑分校の生徒は深川中学校本校に通学します。新しい環境で新しい仲間と一緒に学ぶことになりましたが、児童・生徒は昨年から徐々に新しい学校の児童・生徒と交流を深めてきています。

青海島小学校では、平成16年度より仙崎小学校との交流学習を実施してきました。さわやか海岸で一緒に水泳をしたり、バス遠足や修学旅行に行ったりしたほか、夏に仙崎で行われたみすゞ七夕笹まつりにも両校で参加するなど、お互いの交流を深めてきました。

深川中大畑分校では昨年9月と今年の1月に本校との交流学習を実施しており、本校の生徒からも「人数が増えてクラスがもっと明るくなった」「仲良くしたい」との感想が寄せられています。

なお、子どもたちが遠距離を安全に安心して通学できるように、4月以降、スクールバスを運行します。

閉校行事に向けて地域も一致団結

それぞれの学校の統廃合を受けて、地元では閉校記念誌の発行や閉校行事の開催に向けて取り組んできました。青海島小学校では、青海島小学校閉校記念誌の発行のほか、3月15日には閉校記念碑の除幕式と閉校記念壁画の披露が行われました。17日には青海島小学校最後の卒業式が、また26日には青海島小学校閉校式・記念行事が開催され、タイムカプセルの埋設や思い出の映像上映などのイベントが母校とのお別れを惜しみつつ盛大に行われました。

深川中学校大畑分校では、昨年4月から生徒が一年間かけてアンケート調査やインタビューなどを行い、学校や地域のことをまとめた手作りの大畑分校閉校記念文集を制作しました。24日に閉校式が、また25日には大畑分校閉校記念事業実行委員会による閉校記念イベントが開催され、記念講演が行われたほか、参加者全員での合唱、記念スピーチ、地域住民や大畑小の児童、洪水児童館の園児らが参加しての記念交流会が行われました。

Thank you for a Long time
Our memory is Eternal

